

新型コロナウイルス感染予防対策

# 三木市文化会館

ご利用のガイドライン

2022年11月18日

※2022年11月18日時点でのガイドラインとなります。

行政の指針等により、内容は随時変動してまいりますことをご了承下さい。

# 目次

1、利用条件について.....	P.1
2、主催者様に協力を求める具体的な感染予防策	
〔劇場の使用について〕	
2-1.公演前の対策.....	P.1～2
①入場制限	
②来場者との関係	
2-2.公演当日の対策.....	P.2～3
①周知・広報	
②来場者の入場時の対応	
③会場内の感染防止策	
④公演関係者の感染防止策	
⑤感染が疑われる者が発生した場合の対応策	
⑥物販	
⑦来場者の退場時の対応	
2-3.公演後の対策.....	P.3
〔劇場以外の施設の使用について〕.....	P.3～4
①入場制限	
②接触感染防止策	
③飛沫感染防止策	
④感染が疑われる者が発生した場合の対応策	
⑤その他	
3、資料	
《劇場をご利用いただく皆様へ》、《ご来館の皆様へ》 資料1.....	P.5～6
感染予防対策用準備品.....	P.7
施設利用定員 別表1.....	P.8

## 1、利用条件について

- ①「三密」対策等以下に準ずる対策を講じてください。一定の間隔を空けるようにして、人が密集しないようにして下さい。
- ②利用人数は別表1(P.9)のとおりです。
- ③資料1 (P.6～8)を確認頂き、指針に沿うようお願い致します。

以上に同意いただきましたうえで、ご利用をお願いいたします。

### ※すでに利用申し込みをされている主催者様へ

感染拡大の防止の為、来場者数に適した開場時間を再度ご検討ください。

開場時間を変更する場合、準備時間、リハーサル時間、撤去時間等の調整をお願いいたします。

次項より、主催者様に協力を求める具体的な感染予防策を記します。

## 2、主催者様に協力を求める具体的な感染予防策

### [劇場の使用について]

#### 2-1.公演前の対策

##### ①入場制限

- ・施設の利用目的にかかわらず、主催者が施設管理者に申し出た催し物の内容及び実施形態の実態や、その他の状況に応じて定める。
  - (1) 大声での歓声・声援または歌唱等がないことを前提としうる場合で、(クラシック音楽コンサート、演劇、舞踊、伝統芸能・演芸、講演・式典 等)かつ下記のすべてに該当する場合に限り、定員の上限を100%以内とする。
    - ー主催者において、これまでの該当催し等の出演者等による類似の催しの開催実績において、参加者が大声での歓声、声援等を発し、又は歌唱する等の実態がないと判断したもの。  
(開催実績がない場合、類似の出演者によるこれまでの催し等に照らし判断する。)
    - ー当ガイドラインに則り実施されるもの
  - (2) 大声での歓声・声援等が想定されるもの(ロック、ポップコンサート 等)は、定員の50%以内とする。
- ・公演の企画にあたって、密集を回避する方策や密な状況を発生させない工夫の導入を検討してください。  
(例)開場・休憩時間の延長、入場時のチケット確認(もぎり)の簡略化、入場待機列の設置、日時や座席の

指定、予約による人数調整、大人数での来館の制限 等

## ②来場者との関係

来場前の検温実施要請のほか、来場を控えてもらうケースを事前に周知してください。

## 2-2.公演当日の対策

### ①周知・広報

感染予防のため、来場者に対し以下について主催者様にて周知してください。

- ・施設内でのマスクの着用、咳エチケット、手洗い、手指の消毒の励行
- ・社会的距離の確保の徹底
- ・下記の症状に該当、または濃厚接触者と判断された場合、来場を控えること  
咳、喉の痛み、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害等の症状  
PCR 検査で陽性とされた者との濃厚接触がある場合

### ②来場者の入場時の対応

- ・以下の場合には、入場しないよう要請してください。
  - 発熱があり検温の結果、37.5℃以上の発熱があった場合
  - 風邪症状(咳、喉の痛み、咽頭痛等体調不良)などの症状がある場合
- ・事前に余裕を持った入場時間を設定し、券種やゾーンごとの時間差での入場、開場時間の前倒し等の工夫を行ってください。
- ・入待ちは控えるよう呼びかけてください。
- ・貸出物について十分な消毒を行うとともに、十分な消毒が行えない場合は、貸し出しは行わないでください。
- ・パンフレット・チラシ・アンケート等は極力手渡しによる配布は控えてください。

### ③会場内の感染防止策

- ・接触感染や飛沫感染を防止するため、消毒や換気の徹底、マスク着用と会話抑制等、複合的な予防措置に努めてください。
- ・座席は原則として指定席にするなどして、適切に感染予防措置がとれる席配置とするよう努めてください。
- ・座席の最前列席は、舞台上の発声等を伴う演出者から2mを設けてください。
- ・公演中の来場者同士の接触は控えていただくよう周知するほか、座席のひじ掛けの使用についても、左右いずれかに統一するように要請してください。
- ・来場者と感染リスクが高まるような演出は控えてください。
- ・場内における会話は控えていただくよう周知してください。
- ・事前に密集状況が発生しないように余裕を持った休憩時間を設定し、トイレ等では一定の間隔を空けた整列を促してください。
- ・舞台、客席ともに空調の停止は行いません。  
排気ファンは常時運転致します。

### ④公演関係者の感染防止策

- ・最小限度の人数で公演の運営をしてください。

- ・各自検温を行うこととし、37.5℃以上の発熱がある場合には自宅待機としてください。  
さらに、発熱の他に、その他の体調不良の場合も、自宅待機を促してください。
- ・公演主催者は、従事者の緊急連絡先や勤務状況を把握してください。
- ・出演者は各業界のガイドラインに基づき、出演者間でその形態に応じて感染防止に努めるようにして下さい。  
また、公演前後の手指消毒を徹底してください。
- ・舞台袖においても十分な距離を取ってください。
- ・舞台裏廊下における出演待ちにおいても十分な距離を取ってください。
- ・楽屋等では使い捨てのコップを使用してください。  
なお、楽屋給湯室の茶器の使用はご遠慮ください。
- ・機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し、不特定者の共有を制限してください。
- ・仕込み・リハーサル・撤去等において、十分な時間を設定し、密な空間の防止に努めてください。
- ・その他、稽古や仕込み・撤去等においても十分な感染防止措置を講じてください。
- ・公演関係者に感染が疑われる場合には、保健所等の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。
- ・飛沫感染防止の為、楽器演奏により出た唾液は床に捨てず、利用者にてタオルなどを用意し拭き取りおよび処理をしてください。

#### ⑤感染が疑われる者が発生した場合の対応策

- ・感染が疑われる者が発生した場合、速やかにホールスタッフの指定した部屋へ隔離を行ってください。
- ・対応するスタッフは、マスクや手袋の着用を徹底してください。
- ・速やかに、施設管理者に連絡し、対応を協議してください。

#### ⑥物販

- ・現金の取扱いをできるだけ減らすため、オンラインの販売やキャッシュレス決済を推奨します。
- ・物販を行う場合、一定の間隔を空けた整列を促してください。
- ・物販に関わる従業員は、マスクの着用と手指消毒を徹底してください。
- ・対面で販売を行う場合、アクリル板や透明ビニールカーテン等により購買者との間を遮蔽するよう努めてください。

#### ⑦来場者の退場時の対応

- ・事前に余裕を持った退場時間を設定し、券種やゾーンごとの時間差での退場等の工夫を行ってください。
- ・出待ちや面会等は控えるよう呼びかけてください。

## 2-3.公演後の対策

感染が疑われる者が出た場合、保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。

### 〔劇場以外の施設の使用について〕

#### ①入場制限

- ・大声での歓声・声援・歌唱等がないことを前提としうるものは、定員の100%以内とする。  
(会議、集会、各種教室、太鼓、ダンス、舞踊 等)  
ただし、密が発生しない程度の間隔(1m)を空けて下さい。

- ・大声での歓声・声援・歌唱等が想定されるもの(ロック、ポップコンサート、カラオケ、合唱、吹奏楽 等)は、定員の50%以内とする。別表1(P.8)
- ・利用中は、窓・ドアを開けるなど「密閉空間」を避け、定期的な換気を行ってください。  
(最低1時間に1回、5分程度)

#### ②接触感染防止策

- ・濃厚接触の恐れのある活動内容のものは利用をお断りします。
- ・発熱があり検温の結果、37.5℃以上の発熱があった場合は参加しないでください。
- ・風邪症状(咳、咽頭痛等体調不良)などの症状がある場合は参加しないでください。
- ・貸出物について十分な消毒を行うとともに、十分な消毒が行えない場合は、貸し出しは行わないでください。
- ・利用者は、手洗い・アルコール消毒をしてください。

#### ③飛沫感染防止策

- ・利用者は、マスクを着用、咳エチケットを守ってください。

#### ④感染が疑われる者が発生した場合の対応策

保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報を速やかに提供してください。

#### ⑤その他

- ・リスク評価の結果、具体的な対策を講じても十分な対応ができないと判断された場合、開催の「自粛」をお願いすることがあります。
- ・感染拡大防止対策を実施していない団体については、次回からの利用をお断りする場合があります。

### 3、資料

#### 資料1

#### <<劇場をご利用いただく皆様へ>>

- ①表現形態に応じた感染防止に努めるようにして下さい。その他、「三密」対策等、以下 に準ずる対策を講じて頂きます
- ②観客数(主催者側スタッフ、出演者を除く)は、別表1(P.8)以内の人数です
- ③舞台・客席ともに空調を停止することはできません。排気ファンは常時運転します
- ④全員マスク着用  
出演者(出演時以外)、主催者、観客等来館者全員、マスクを着用すること  
・チラシ・ポスター等で開催告知される場合は「マスク着用での来館」を表示すること  
・お持ちでない方に対しては主催者で配布すること
- ⑤体調チェックの実施  
来館者全員の体調チェックを行うこと  
・非接触型体温計等を主催者で用意すること
- ⑥手指の消毒(消毒液への誘導)  
来館者全員、入場時の手指を消毒すること  
また、消毒液への誘導表示を行うとともに、必要に応じて誘導員を配置すること
- ⑦感染が発生した場合は、保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報を速やかに提出して下さい。
- ⑧終了後の速やかな退場  
終了後は速やかに退場を促す掲示をすること  
(三木市文化会館では退場時に十分な間隔の確保もお願いしています)
- ⑨「密」の注意喚起掲示  
ロビーでは「密」にならないよう注意喚起を掲示すること  
必要な場合は口頭で注意すること
- ⑩対面する場合でのビニールカーテン等設置  
受付・物品販売等を行う場合は、アクリル板等の間仕切りの設置を推進します
- ⑪トレーでの金銭受け渡し  
物品販売、参加料徴収等を行う場合はトレーでの金銭受け渡しをすること
- ⑫チケットもぎりについて  
マスク着用で行う。係員は適宜手指消毒をしてください
- ⑬出演者への対応について  
出演・登壇される方については以下の項目を徹底すること  
・出演前には消毒  
・待機場所等で一定の距離の確保

・感染リスクの高まるような演出は控える。

⑭換気対策について

客席の扉は頻繁に開放すること

特に支障がない場合は利用中常時開放すること

(三木市文化会館内は常時換気していますが、適宜客席扉を開放するなどの対策を講じてください)

⑮観客の入退場時の対応について

入退出時や集合場所における一定の距離の確保を行うこと

入場時には行列のための立ち位置の目印を配置を推奨する(誘導員を設置すること)

退場時には必要に応じて規制退場を実施すること(誘導員を設置すること)

⑯座席配置について

最大定員、別表 1(P.8)の人数を前提とした座席の配置に務める

座席配置が守られるように客席内に誘導員を配置すること

⑰観客席における声援や激しい動きの制限について

観客席における声援や激しい動きを制限すること

⑱トイレ使用について

入退出時・休憩には十分な時間を確保し、混雑を避けるようすること

■下記の内容について、来館いただく方に周知してください

《ご来館の皆様へ》

■施設内では、必ずマスクを着用してください

■来館前には、体温を測定いただき、体調不良の場合は、来館しないでください

入館時においても体温を測定してください

■施設内では、利用者同士で大声での会話をしないでください

■入館時には、手指を消毒してください

■コミュニティーホール、ホワイエでは「密」にならないよう注意してください

■入退出時や集合場所では、一定の間隔を確保してください

■入退出時には、行列にならないよう誘導員の指示に従ってください

■観客席では、声援や激しい動きは行わないでください

■混雑時のトイレ内では、十分な間隔を確保してください

■終了後は速やかに退館してください



## 感染予防対策用準備品

### ①手指消毒液について

手指消毒液はコミュニティホール、楽屋入口、楽屋廊下、各部屋、トイレ等に設置しております。

上記以外の場所へ手指消毒液の増設が必要な場合は、主催者にてご用意ください。

### ②体温計について

コミュニティホールに自動体温計、楽屋入口に手動体温計を設置しております。

### ③マスクについて(劇場のみ)

未着用者へ主催者によるマスク販売の場合、販売手数料は発生いたしません。

営利目的の場合は販売手数料を請求いたします。

### ④上記以外の備品は貸し出し等行うことができませんので主催者様にてご準備をお願いいたします。

別表1

## 施設利用定員

### 劇場定員

#### 客席

##### 大・小ホール

- ・大声での歓声・声援または歌唱等がないことを前提とするものは、定員の100%以内  
(クラシック音楽コンサート、演劇、舞踊、伝統芸能・演芸、公演・式典 等)
- ・大声での歓声・声援等が想定されるものは、定員の50%以内  
(ロック、ポップコンサート 等)

大ホール 基本 1,288名 / 644名 (50%)

小ホール 基本 537名 / 268名 (50%)

#### その他の施設

- ・大声での歓声・声援または歌唱等がないことを前提とするものは、定員の100%以内  
(会議、集会、各種教室、太鼓、ダンス、舞踊 等)
- ・大声での歓声・声援または歌唱等が想定されるものは、定員の50%以内  
(ロック、ポップコンサート、カラオケ、合唱、吹奏楽 等)

階		施設名	定員(人) 基本	定員(人) 50%
1 階		展示室	56(基準)	28
		リハーサル室	54(基準)	27
		第1・2楽屋	各2	各1
		第3楽屋	20	10
		第4楽屋	30	15
		第5楽屋	18	9
2 階		第6楽屋	25	12
		ふれあいホール	46(基準)	23
		第1練習室	52(基準)	26
	第2練習室	32(基準)	16	

人と人との距離は一定の間隔を空けてください

(仕切り板の設置、吹奏楽では唾液の処理など)

## 三木市文化会館 舞台スタッフの皆様

新型コロナウイルス等感染症拡大予防の為、以下のことを周知させていただきます。  
ご協力をお願いします。

### ① 体調管理について

日々の体調管理に気を付け、体調万全で催事に臨むよう、宜しくお願い致します。  
出勤前の自宅での検温を奨励します。  
37.5℃以上の発熱がある場合、また発熱がなくとも下記の症状に該当する場合は出勤前に担当者に連絡し、勤務を相談してください。

症状例:咳、喉の痛み、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・臭覚障害等の症状。

### ② 手指の消毒について

舞台袖に手指消毒アルコール・除菌シートなどを用意しているので、接触感染のおそれのある行動の前後にご使用くださいますようお願い致します。

### ③ マスク着用について

館内ではマスクの着用をお願い致します。

### ④ 検温について

入館時、楽屋入口にて検温していただきます。37.5℃以上の発熱がある場合は勤務を相談させていただきます。

### ⑤ 衣類の洗濯・お手洗いの際などについて

ユニフォームやスタッフジャンパー等、こまめに洗濯するようにしてください。  
また、お手洗いの後など、自前のハンカチやハンドタオルで手をふくようにしてください。

### ⑥ 換気について

音響室、照明室などは常時換気をおこなってください。

### ⑦ 舞台での作業について

やむをえない緊急時は除きますが、大声で指示を出すなどは可能な限り控えてください。  
トランシーバー等をご使用ください。

以上、感染予防対策にご協力いただきますよう宜しくお願いいたします。  
他ホールの対応なども気になるところではありますので、ご意見など頂ければ幸いです。

2022年11月18日